

ピボットポイント・マスターへの道 JForexを使ったチャート分析

2016年12月1日

デューカスコピー・ジャパン
アセンダント・山中康司



ディスクレームー

- 本セミナーで示す手法は、その内容の正確性や完全性を保証するものではありません。
- 本セミナーで示す手法は、あくまでも参考情報であり、アセンドント、デューカスコピー・ジャパンは、為替やいかなる金融商品の売買を勧めるものではありません。
- アセンドント、デューカスコピー・ジャパンは、本セミナーで示す手法の利用によって生じたいかなる損害についても、一切責任を負うものではありません。
- 取引を行う際はリスクを考慮し、投資の最終判断はお客さま自身で行ってくださいますようお願いいたします。
- 資料の画像は一部を除き、デューカスコピー・ジャパンの取引ツールであるインストール版のJForex3(最新版デモ)を使用しています。



本日のセミナー概要

- PIVOTとは
- JForexでPIVOTを表示
- 複数時間枠の概念
- 週足PIVOT
- HiLoアクティベータ
- PIVOTと到達確率
- まとめ
- カスタム指標の利用



ピボット(リアクション・トレンド・システム)

- ワイルダーが開発したデイトレ用指標
 1. リアクション・モード(逆張り)
 - S1、S2がサポート
 - R1、R2がレジスタンス
 2. テンドモード(順張り)
 - LBOP(S3)の下抜けは売り
 - HBOP(R3)の上抜けは買い
 - BOP = Break Out Point



ピボットの各ポイントの計算式

ドテン買い	R3	= R1 + (H - L)
レジスタンス2	R2	= P + (H - L)
レジスタンス1	R1	= 2 * P - L

ピボット・レート	P	= (H + L + C) / 3
----------	---	-------------------

サポート1	S1	= 2 * P - H
サポート2	S2	= P - (H - L)
ドテン売り	S3	= S1 - (H - L)



リアクション・モードでのトレード例

- 一般的なトレード例
 - S1で買い、抜けたらS2で買い増し
 - R1で売り、抜けたらR2で売り増し
- 保守的なトレード例
 - S1の手前で買い仕掛け、抜けたら仕切り、S2で再度買い仕掛け
 - R1の手前で売り仕掛け、抜けたら仕切り、R2で再度売り仕掛け



トレンド・モード

- リアクションモードにおいて、一般的なトレード例、保守的なトレード例とも更に値動きが続き、BOP (Break Out Point) に達した場合はトレンド・モードとなる
- 通常BOPを損切りポイントとする
 - 積極的にBOPを順張りのドテンのポイントと考えることもある



JForexで使えるピボットの種類

- Pivot(通常のピボット) = PIVOT2
- Camarilla Pivot = CAMPIVOT2
- Woodie Pivot = WOODPIVOT2
- Fibonacci Pivot = FIBPIVOT2
 - 一般のフィボナッチピボットの計算と異なり、純粋にフィボナッチ比を用いて計算している



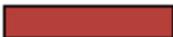
JForexでピボット (PIVOT2)を表示

インディケータを追加

PIVOT2 - Pivot

グループで表示 アルファベット順

検索:

入力		出力		レベル		アドバンスド			
出力	名前	上昇トレンド	下降トレンド	スタイル	幅	透明度	移動	吹出	値
<input checked="" type="checkbox"/>	Central P...				1	不透明		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Resistanc...				1	不透明		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Support (...)				1	不透明		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Resistanc...				1	不透明		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Support (...)				1	不透明		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Resistanc...				1	不透明		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	Support (...)				1	不透明		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	Mid Point...								
<input type="checkbox"/>	Mid Point...								
<input type="checkbox"/>	Mid Point...								

追加 編集 カスタムを追加 リセット キャンセル

過去の水準も表示した例



複数時間枠 (MTF) について

- 最上位時間枠 (High)



上位時間枠 (Next)



下位時間枠 (Own)

↓ 月足
↓ 週足
↓ 日足
↓ 60分足

H
N
O

H
N
O

- 日足はもっとも重要な時間枠



60分足＋日足＋週足

- 60分足=1時間 ……下位時間枠 (Own)
 - 毎時00:00':00"～00:59':59"
 - 毎時0分が1時間の始まり
- 日足 =1日 ……上位時間枠 (Next)
 - 東京午前7時～翌朝東京午前7時の24時間
 - 東京午前7時 (NY午後5時) が1日の始まり
 - 米国夏時間の間は東京午前6時を使う
- 週足 =1週間 ……最上位時間枠 (High)
 - 月曜午前7時～土曜午前7時の5日間
 - 月曜午前7時が1週間の始まり
 - 米国夏時間の間は東京午前6時を使う



週足PIVOT

- カスタムデータから計算(1週)することで、週足PIVOTを表示可能



インディケータを編集

入力 出力 アドバンスド

新しいローソク足生成時にのみ再計算を行う

カスタム・データから計算

銘柄

期間

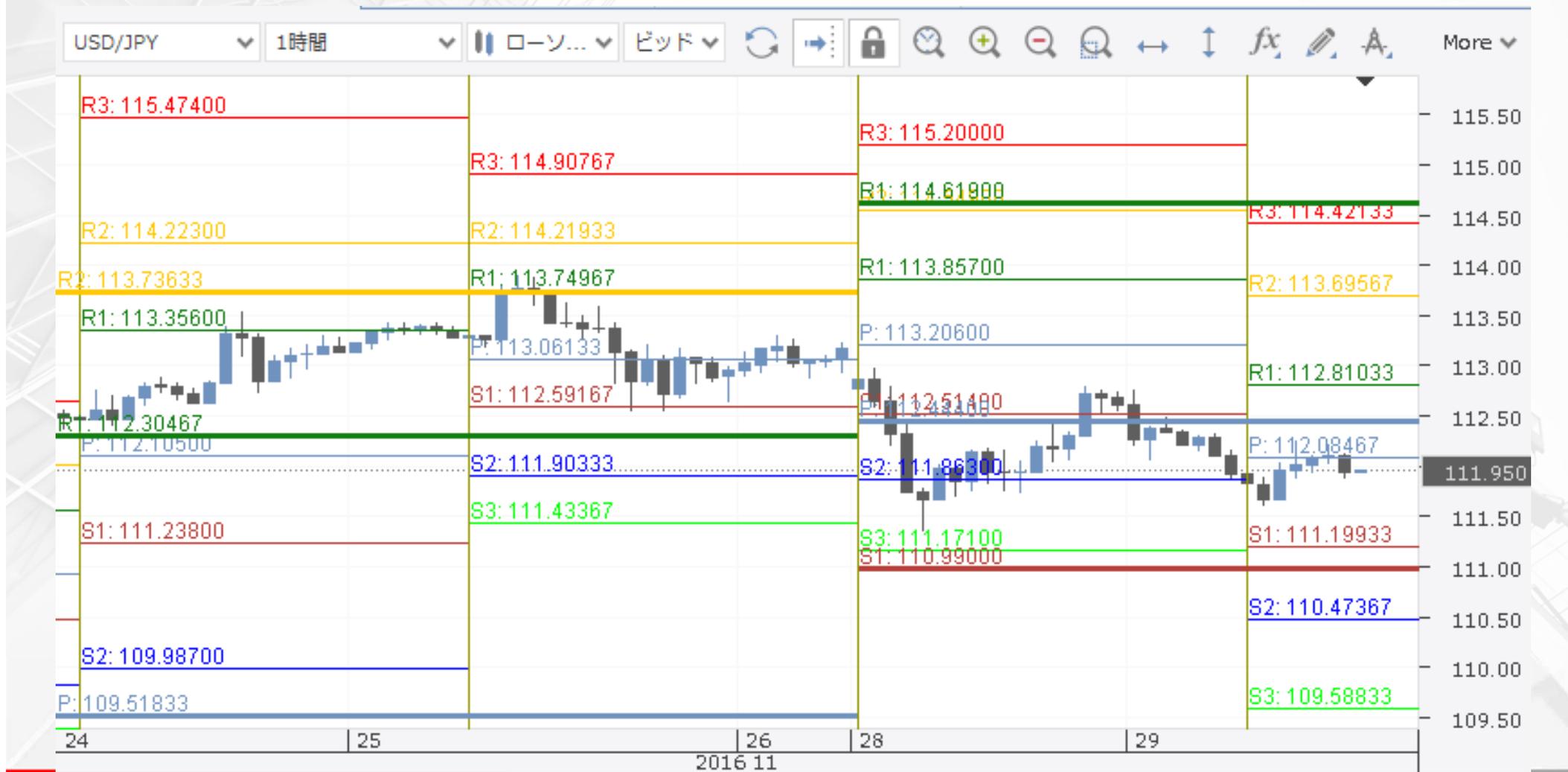
売買サイド

全ての期間にてインディケータを表示

OK キャンセル リセット



週足PIVOT(太線)とPIVOTを併せて表示



PIVOTと到達確率

– 週足PIVOT

– PIVOT

– 到達確率

- 大きな違いは無いものの、単純化したPIVOT(いわゆるFibonacci PIVOT)にジャクソンゾーンを表示
- ロバート・クラウスによる開発



ジャクソン・ゾーンの6分類



ジャクソン・ゾーン

- ジョン・ジャクソン開発
- ピボットポイント(通常ピボット)の各レートを単にサポート、レジスタンスと考えず次頁のようなゾーンに区分し、各ゾーンへの到達確率を求めた。
- 到達確率の求め方は、前日終値と当日始値の組み合わせ(6×6=36パターン)を過去10年間に渡り調査、確率表を作成。



CloseゾーンとOpenゾーン

- Closeゾーン

前日終値 (Close) が、2日前のH・L・Cから計算されるゾーンの何番か？ (C1～C6)

- Openゾーン

当日寄付 (Open) が、前日のH・L・Cから計算されるゾーンの何番か？ (O1～O6)

- Close・Openゾーンの組み合わせ

“O1/C1”～“O6/C6”まで36通りの組み合わせ。
FXの場合、Openゾーンは通常「3」か「4」のみ

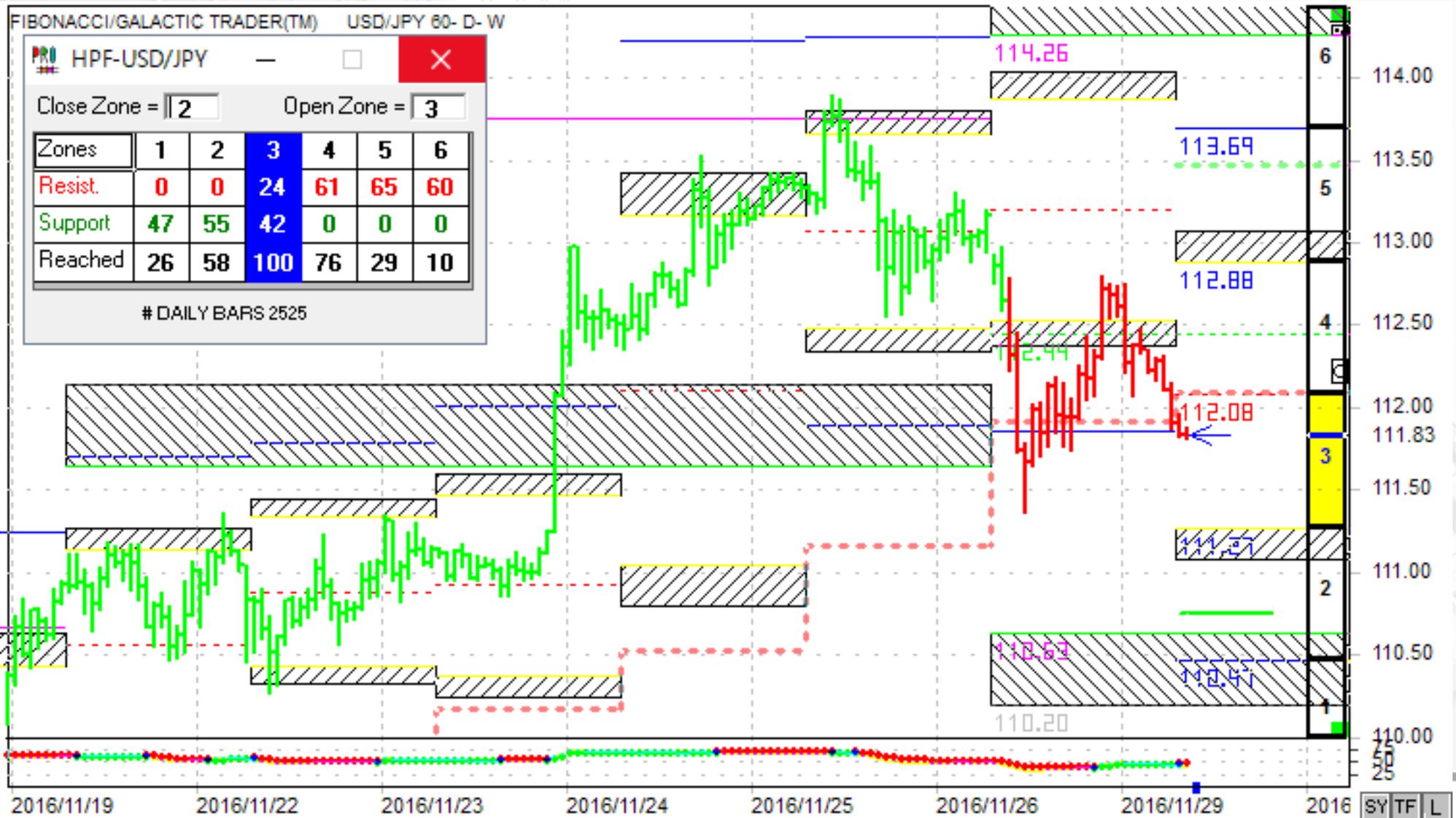


確率表の使い方(アセンダントのウェブ)

- ピボットへの到達確率を参考にする
 - 確率表右上の×が赤の場合
 - ピボットへの到達確率が75%以上
 - 確率表右上の×がグレーの場合
 - ピボットへの到達確率が75%未満、もしくは既にピボットに到達
 - 確率表が無い場合
 - 月曜にギャップオープンしたことで03・04の始値では無い場合



Close2/Open4 (C2/O4) の例



高確率トレード

- ゾーン(サポート、レジスタンス)への到達確率を考えるより、デイトレではピボットレートの水準から離れた場合に、ピボットレートへの到達確率を参考にするといよい。
- S1もしくはR1でエントリー、PIVOTで利食い、S2もしくはR2がストップ
 - 水準によってS1、R1以外でエントリーしてもよい



HiLoアクティベーター

- 3日高値移動平均・安値移動平均を終値で逆方向に抜けた場合に仕切る手法。ギャンの手法のひとつ。
- トрендがある場合は、サポート・レジスタンスとなる
 - 上昇トレンド＝安値移動平均がサポート
 - 下降トレンド＝高値移動平均がレジスタンス
- 逆方向に抜ける(＝日足終値でのブレーク)動きがあった場合、方向転換の示唆



日足HiLoアクティベータも表示(2)

- 上昇時は緑のライン



日足HiLoアクティベータも表示(2)

- 下降時は赤のライン



週足HiLoアクティベータ



まとめ

- 方向性の確認
 - 長期: 週足HiLoアクティベータは上昇(下側)か、下降(上側)か
 - 短期: 日足HiLoアクティベータは上昇(下側)か、下降(上側)か
- サポート、レジスタンスの水準
 - 長期: 週足フィボナッチ・ゾーン
 - 短期: 日足フィボナッチ・ゾーン
- 到達確率
 - ピボットレートへの到達確率は75%以上で未到達か



MQLで書かれたカスタム指標の利用

- JForexではカスタム指標のインポートが可能
 - Javaで作ったカスタム指標
 - MQLで作ったカスタム指標
- MQLで作ったカスタム指標は、よほど特殊なものでなければそのまま利用することができる
- サンプルとしてDailyFiboPivots.mq4を利用



利用方法(1)

1. Mq4ファイルを好きな場所に保存
2. ナビゲーター → インディケーター → カスタム と進み右クリック → インディケーターを開く

The screenshot shows a trading software interface with a file explorer window open. The interface includes a price chart at the top with '114.48' and '114.49' displayed, and a table of bid and ask prices below it. The file explorer window is titled '開く' (Open) and shows the file 'Daily FiboPivots.mq4' selected in the 'Custom' folder under 'Indicators'. The file name and type are displayed at the bottom of the window.

千	ビッド	アスク
1,310	114.48s	114.49s
1,550	114.487	114.49s
4,120	114.48s	114.497
26,250	114.48s	114.49s
38,420	114.484	114.49s

217,590K/114.478 114.504

銘柄リスト (8)

ナビゲーター

- ストラテジー
- サンプル
- カスタム
- インディケーター
 - 標準搭載
 - カスタム
 - 最近使ったもの

ファイル名: Daily FiboPivots.mq4

ファイルの種類: Indicator

開く

取り消し

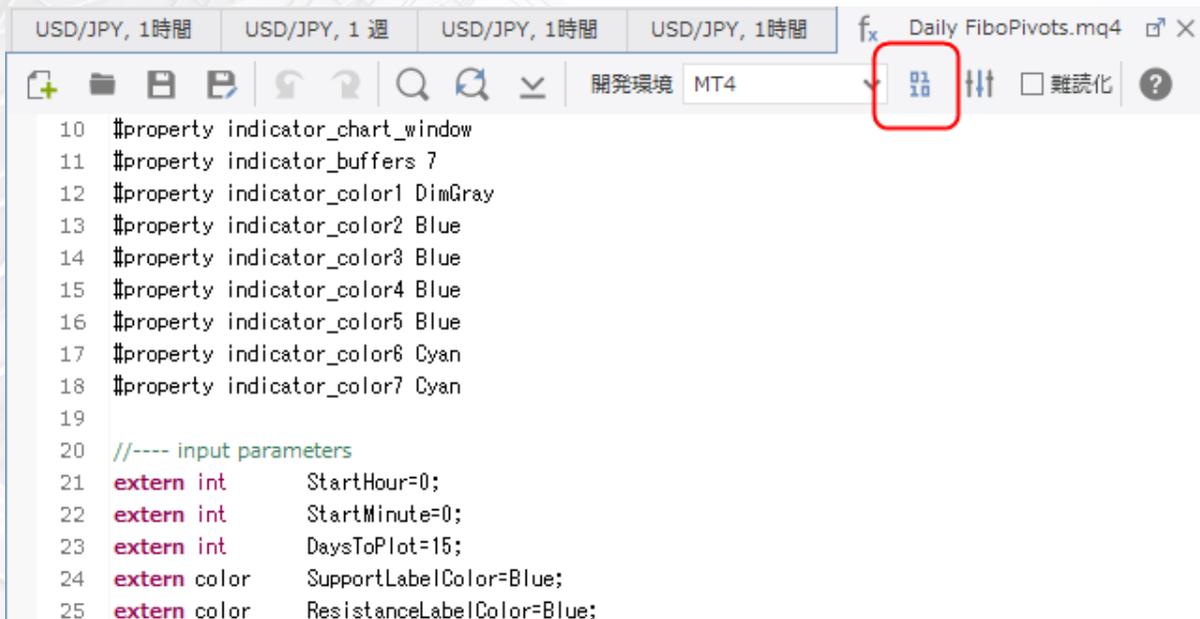
時間

2016-12-01 ... Connected to d-ja-jpn-04-a

メッセージ

利用方法(2)

3. ソースコードが開くので「コンパイル」を押す



```
10 #property indicator_chart_window
11 #property indicator_buffers 7
12 #property indicator_color1 DimGray
13 #property indicator_color2 Blue
14 #property indicator_color3 Blue
15 #property indicator_color4 Blue
16 #property indicator_color5 Blue
17 #property indicator_color6 Cyan
18 #property indicator_color7 Cyan
19
20 //---- input parameters
21 extern int      StartHour=0;
22 extern int      StartMinute=0;
23 extern int      DaysToPlot=15;
24 extern color    SupportLabelColor=Blue;
25 extern color    ResistanceLabelColor=Blue;
```

4. コンパイルが終わるとカスタムのリストに指標が追加されるので、右クリックして「選択中のチャートに追加」



DailyFiboPivotsを表示した例



カスタム指標 (MQL) の使用にあたって

- メリット
 - MQL (MT4, MT5) のカスタム指標資産をそのまま最先端のJForexで利用できる
 - MQLならばわかるという人でもカスタム指標が自作可能
- デメリット
 - MQLのカスタム指標が100%動作する保証は無い
 - Javaネイティブの指標に比べるとやや遅い



セミナーサポート掲示板

<http://seminar-support.bbs.fc2.com>

セミナーサポート掲示板

Total:387



[一覧 \(新規投稿\)](#) | [Home](#) | [ワード検索](#) | [使い方](#) | [携帯へURLを送る](#) | [管理](#)

お名前	<input type="text"/>
件名	<input type="text"/>
メッセージ	<div><input type="text"/></div>
絵文字	<input type="checkbox"/> 絵文字 <input type="checkbox"/> 絵文字 <input type="checkbox"/> 絵文字 <input type="checkbox"/> 動画
画像	<input type="text"/> <input type="button" value="参照..."/>
メールアドレス	<input type="text"/>
ホームページ	<input type="text"/>
アイコン	アイコンなし ▼
文字色	<input type="radio"/>
編集/削除パスワード	<input type="text"/>
プレビューする	<input type="checkbox"/> (投稿前に、内容をプレビューして確認できます)



当社主催のセミナーにおける留意点

- 本セミナーはデューカスコピー・ジャパンが主催するセミナーです。セミナーにおきましては、当社取扱商品等の簡単な紹介・説明及び口座開設の勧誘をさせていただきます場合がございます。
- 会場型セミナーの場合は、ご来場のお客様にお取引関連資料をお配りさせていただきますので、予めご了承の上、ご参加下さい。
- またこれらのセミナーは、投資判断の参考となる情報の提供を目的として開催するものです。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。



FX取引に関する重要事項 1

- 店頭外国為替証拠金取引（FX取引）は、お預けになった証拠金以上のお取引額で取引を行うことが可能である為、利益を得られる可能性がある反面、預託証拠金以上の損失を被る可能性があり、元本が保証された取引ではございません。
- FX取引は為替相場の変動や金利差等により損失が生じる可能性がございます。
- FX取引では、損失の拡大を未然に防止する為、ストップ機能（お客様による任意設定機能）やロスカット機能が準備されておりますが、損失の限定を保証するものではなく、取引対象となる通貨の価格の急変動等によっては、預託証拠金以上の損失を被る可能性があります。



FX取引に関する重要事項 2

- 必要証拠金額は①個人のお客様:取引金額の4% ②法人のお客様:取引金額の1%で、対象通貨ペア及び時間帯により金額が異なります。
- 取引手数料は、取引金額100万円当たり片道最大35円となり、取引の都度、取引口座から徴収されます。
- 提示する売付価格と買付価格には価格差(スプレッド)があり、スプレッドは相場の急変、流動性の低下等により拡大する可能性があります。
- 注文発注時に指定したレートと実際の約定レートに相違(スリッページ)が生じる場合があります。



FX取引に関する重要事項 3

- ポジション保有状況によりロールオーバーされる通貨ペアは、清算価格にスワップポイント相当額の付与もしくは支払調整し、翌営業日の建値に加味されます。通貨ペア対象国の金利動向により付与調整が支払調整、もしくは売買共に支払調整となる場合があります。
- 取引開始にあたっては契約締結前交付書面を熟読し、取引の仕組み、取引条件及びリスクについて十分にご理解いただいた上で、ご自身の判断と責任においてお取引いただくようお願い致します。





【商号】デューカスコピー・ジャパン株式会社(第1種金融商品取引業)

【登録番号】関東財務局長(金商)第2408号

【加入協会】一般社団法人金融先物取引業協会 加入 会員番号1587

